~市民の声を活かし、次の災害対策へ~

令和元年台風第 19 号対応に係る 市民との意見交換会を開催します

福生市では、過日到来した台風第 19 号の記録的豪雨に伴う対応を振り返り、今回の経験を次の災害時の防災対策に活かすため、12 月 10 日 (火) にもくせい会館で市民との意見交換会を行います。

意見交換会は、今回避難指示が発令された田園地区の自主防災組織代表者をはじめ、市 民の希望者が誰でも傍聴できる一般公開形式で行います。

■多くの課題が浮き彫りとなった台風第 19 号

10月12日から13日にかけて到来した台風第19号による記録的な豪雨では、福生市として初めて田園地区に避難指示を発令し、多くの市民が避難所へ避難する事態となりました。幸いにも大きな被害には至りませんでしたが、避難所の運営や受入れ人数の問題、暴風雨で防災行政無線が聞こえにくくなる問題などをはじめ、市の災害時の対応には多くの課題が残されました。

市では今回の課題に対し、市民の意見を聴取することで、今後の防災・ 災害時の対応に活かしていくため、特に避難準備・高齢者避難情報(警戒レベル3)から避難指示(警戒レベル4)の発令までに至った田園地 区の自主防災組織代表者やその地域の方々とともに、市民の方が自由に 傍聴できる一般公開形式による意見交換会を開催します。



▲土手の上部まで増水 した多摩川の様子

■意見交換会概要

【日時】12月10日(火)午後7時~8時30分

【場所】もくせい会館3階(福生市本町18)

【出席者】田園地区自主防災組織代表者、町会長協議会正副会長、

市長、副市長、市総務部長、市都市建設部長、安全安心まちづくり課長

【その他】希望者は誰でも傍聴可能(座席には限りがあります。)

【問合せ】安全安心まちづくり課防災係 担当:清水、橋本、長岡 ☎042-551-1638